

1 単元 古文「平中が事」（『古本説話集』）

2 単元の目標	3 評価規準
【知識及び技能】 ・説話文学とそのおもしろさを知り、古文への興味を深める。 ・基本的な語彙や文法について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・話の展開や登場人物の心理を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・計画を立て、実施し、取組を振り返る。	【知識・技能】 ①本文を読むことができる。 ②語句の意味を調べている。動詞の活用の種類と助動詞の意味を調べている。 ③作品の展開と内容を理解できる。 【思考・判断・表現】 ④話の展開や登場人物の進路を考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ⑤計画を立て実施し取組を振り返ることができる。

4 授業計画

授業回	学習項目	時間	学習内容	評価方法	評価規準
第1回	・「平中が事」	1	・全文を読む ・語句・文法 No. 1	・課題プリントの記入・提出状況	① ②
		2	・要点の整理 No. 2	・課題プリントの記入・提出状況	③ ④
		3	・内容の理解 No. 3	・課題プリントの記入・提出状況	③ ④